

「出雲市環境総合計画」中間見直しの基本的考え方について

I. 「出雲市環境総合計画」中間見直し

1 環境総合計画の概要（概要版参照）

令和4年度に「出雲市環境基本計画」と「出雲市地球温暖化対策実行計画」を統合した「出雲市環境総合計画」を策定

【計画期間】

令和5年度（2023）～令和12年度（2030）※令和8年度中に中間見直し

【基本目標・取組目標・推進する施策・その他関連する取組】

	地球温暖化対策実行計画	環境基本計画			
基本目標	(1) 脱炭素社会構築	(2) 循環型社会構築	(3) 自然環境	(4) 生活・快適環境	(5) 環境保全活動
取組目標	13項目	2項目	14項目	4項目	3項目
推進する施策	23項目	8項目	11項目	9項目	7項目
その他関連する取組	12項目				

2 中間見直しの目的

環境総合計画の取組目標について、計画期間前期3年間の実績をもとに推進状況を評価・検証し、令和12年度(2030)最終目標値や施策推進方法等の点検・見直しを行う。

3 見直しの手順

(1) 市民・事業所アンケートの実施

中間年となる令和8年にアンケートを実施し、効果測定【アンケート実施】

(2) 最終目標値の妥当性

社会情勢の変化や新たな課題の発生などをふまえ、最終目標値の妥当性を検討

⇒ 特に達成状況の低い項目を重点的に検証し、必要に応じて見直し【見直し検討】

また、既に最終目標値に達した項目は、必要に応じて修正を検討【上方修正】

(3) 「推進する施策」の有効性

これまでの施策の実施状況と効果を分析し、目標達成に向けて十分な効果が得られているかを確認 ⇒必要に応じて見直し【見直し検討】

(4) 統計数値等の時点更新

計画策定以降の変化に基づき、語句の見直しや統計数値(グラフ)を更新

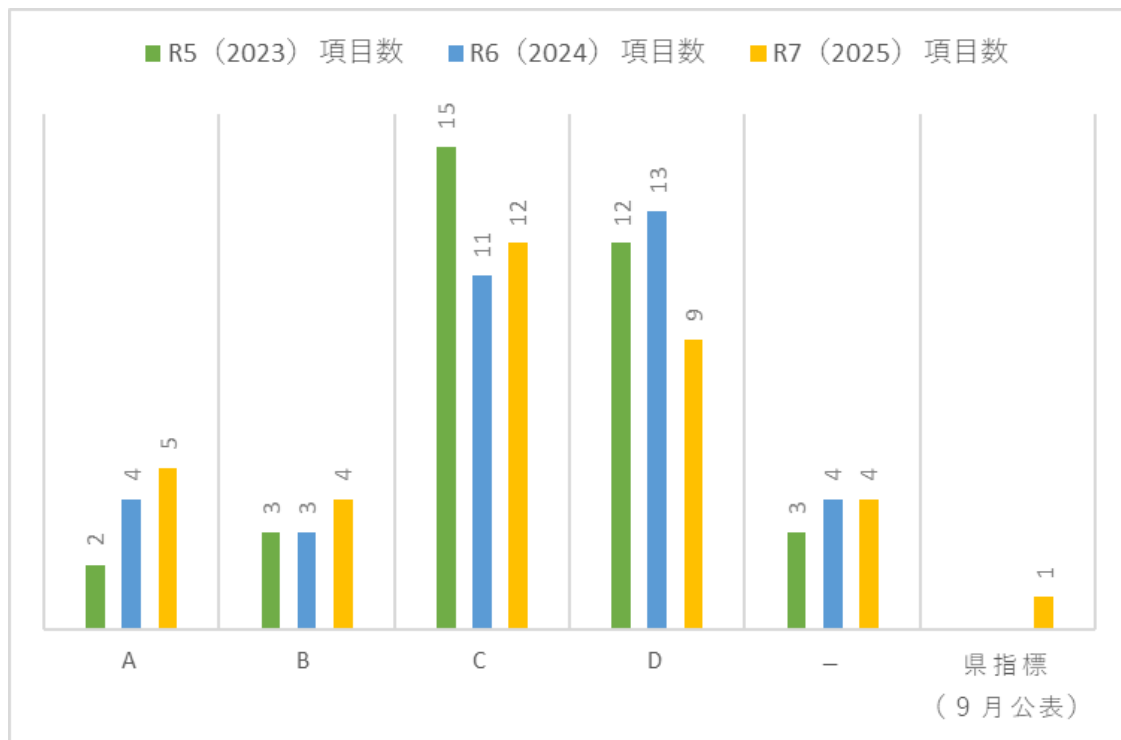
新たな用語の例：デコ活（旧：COOL CHOICE）

解散した組織の例：出雲市ポイ捨て禁止推進協議会

目標値の達成状況（全体）

	目標達成状況	R5(2023)		R6(2024)		R7(2025)	
		項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合
A	最終目標値(2030)を達成した。	2	5.7%	4	11.4%	5	14.3%
B	最終目標値は未達成だが、中間目標値(2026)は達成した。	3	8.6%	3	8.6%	4	11.4%
C	最終(中間)目標値は未達成だが、基準年度値より改善した。	15	42.9%	11	31.4%	12	34.3%
D	基準年度値より悪化した。	12	34.3%	13	37.1%	9	25.7%
—	中間見直しアンケートで実績把握、または目標再設定	3	8.6%	4	11.4%	4	11.4%
県指標 (9月公表)						1	2.9%

注）最終目標値（2030）：「基本目標1」短期目標（2030）も含む。



【評価】

- ・ 最終（短期）目標値を達成した評価 A の項目数は、順調に増加している。
- ・ 中間目標を達成した評価 B の項目数は、若干増加している。
- ・ 目標未達成ながら基準年度より改善した評価 C と、基準年度より悪化している評価 D の項目数は、総じて減少傾向にある。
- ・ 9 月に公表され確定する項目が 1 項目あり

Ⅱ．中間見直し（環境総合計画・ごみ処理基本計画）スケジュール

	審議会等	内容
8月7日	第1回環境審議会	①会長、副会長選出 ②中間見直しの基本的考え方
10月28日	第2回環境審議会	①アンケート結果報告 ②中間見直し（案）提示 ③パブリックコメント確認 ④R7 環境レポ（確定）点検
12月中旬	議会報告	中間見直し(案)について
12月中旬～ 1月中旬	パブリックコメント	30日間
2月上旬	第3回環境審議会	中間見直し(最終案)提示
3月中旬	議会報告	中間見直し(最終案)について
3月下旬	市長決裁（策定）	